



夢を自分たちで実現していく 6年生
チャレンジャーはあきらめない！

夢は自分たちで実現する！

校長 井口 修

先日、6年生の代表6人が校長室にきました。「相談したいです。」と言うので話を聞きました。①「地域でもあいさつを増やしたい」 ②「地域のゴミもなくしたい」 ③「小平の魅力を発信したい」・・・自分たちにできることを考え、6年生全体で話し合った結果、3つのことをやりたいが、学校の外にも出るのでやってよいのか、とのことでした。

詳しく聞いていくと、「公民館や地域のお店、企業とも協力できるともっと思いを広げられるかもしれない。」「今だけ

の活動ではなく、持続可能な活動にしたい。」「小平市全体のことを考えている、市長さんとも話をしてみたい。」と実に発想豊かです。6年生は1学期、自分たちで活動を考え（児童発案）、八小をよりよくするため奮闘しました。今回は八小の枠を超え、お世話になっている地域もよりよくしようとしているのです。その成長ぶりに私はとてもうれしくなりました。

八小では、「**児童発案の活動**」に力を入れています。子どもたちには、大人から言われたことだけをするのではなく、自分で考え、仲間と力を合わせながら、自分たちで行動する力をつけてほしいです。低学年は周りの友達ため、中学年はクラスのため、高学年は学校全体や地域のため、自ら行動を起こしてほしいです。そして、今まさに6年生が「**児童発案の活動**」で、地域をよりよくしようと行動を起こし始めました。八小のエース6年生のカッコいい姿を、ぜひ下級生に伝えたい！お手本にしてほしい！と思いました。

話を聞いた後、チャレンジし始めたことを認めた上で「話し合いにまだ不十分なところもあるね。」とOKは出ませんでした。その時、6人は「地域の人に恩返ししたいので、もっと話し合ってまた来ます！」と前向きな表情で校長室を出ていきました。私は、頼もしい6年生を育ててこられた保護者や地域の皆様の姿を思い、自発的に行動できるよう日々指導してきた担任や教職員に頭の下がる思いがしました。そして、6年生は素晴らしい活動を自分たちでつくり上げる！と確信しました。

10月の生活目標

「廊下は右側を静かに歩こう」

学校には、たくさんのきまりがあります。子どもたちの中には窮屈に感じる人もいますが、どのきまりもみんなが安心し、安全に学校生活を送るために大切なものです。今月の生活目標である「廊下は右側を静かに歩こう」もその一つです。学校のきまりの意味を理解し、きちんと守れる人は、他の人への思いやりの気持ちが育ち、校外でもその態度で生活することができます。一方、学校の廊下を走ってしまう人は、道路や公共の施設などでも走ってしまうのではないのでしょうか。廊下歩行の大切さから、きまりの意味を理解できる子どもを育てます。ご家庭でもぜひ、話題にいただければと思います。

生活指導主任 小枝 真一

【お願い】 集金は、集金日当日に提出するよう ご協力お願いします。

【読書旬間について】

涼しい風に秋の気配を感じる季節になってきました。日が沈む時刻が早くなり、早く家に帰って室内で過ごす時間も増えてくるのではないのでしょうか。

10月25日（火）から11月11日（金）まで、八小の秋の読書旬間です。運動会など大きな行事が終わって一息つくこの期間にぜひ読書の世界を楽しんでほしいと思います。この期間には、以下のことが予定されています。

📖一人3冊まで本の貸し出し。

📖図書委員会が企画する「読書好きを増やすイベント」や図書ボランティアの方による読み聞かせ。

📖図書ボランティアの方に作っていただいたしおりのプレゼント。春の読書旬間でも大人気でした！

📖全員が自分のおすすめ本を書いて、学級内で紹介し合う。2階渡り廊下にも12月上旬に数点掲示予定。

現在約150冊の新刊も学校図書館に入荷しました。また、各学年のブックトラックには担任が選んだ朝読書用の本や図書館協力員の藤原先生が集めた調べ学習用の本などもあります。朝読書や各教科、ちょっとした時間を上手に活用し、児童の皆さんがすてきな本とたくさん出会い、読書を楽しむことを期待しています。

（行事等の状況により、変更する場合があります。）



司書教諭

【給食室より】

最近、【食品ロス】という言葉を目にすることが多いかと思います。【食品ロス】とは、本来食べられるのに様々な理由で捨てられてしまう食品のことです。日本では、食品ロスが平成30年度に年間600万トン(推計)発生しています。これは、国民一人当たりになると、毎日茶わん1杯分のごはんを捨てているのと同じ量です。食品ロス削減の取り組みとして、食品ロス削減に関する理解と関心を深めるために、10月は【食品ロス削減月間】、10月30日は【食品ロス削減の日】となっています。

昨年度、八小で食品ロスについて調べたクラスがありました。食品ロスとは何か、食品ロスが発生する原因、食品ロスを減らす方法などを調べて、身近な給食で食品ロスを減らすための取り組みをしました。八小のみんなに食品ロスについて伝えるため、ポスターを手作りしたり、そのクラスの給食の残りを減らすためにみんなで協力して食べたりなど、自分たちでできることを考えて実行していました。子どもたちが授業で学んだことを身近にある給食に当てはめ、食品ロスを減らすために行動していた姿を見て、とても嬉しかったです。ちょうどこの時期、食べ物を大切にしてほしいという思いから、給食でも食品ロスに関する取り組みをしていました。給食、そして、子どもたちの取り組みがあり、昨年度の10月は八小の食品ロス削減月間のような感じでした。

今年度も10月の給食で食品ロスに関する取り組みを行います。食品ロス削減メニューを給食に出したり、子どもたちに食品ロスに関する動画を見てもらったりする予定です。この機会にぜひご家庭でも食品ロスについて話題にいただけたら幸いです。



栄養士